【ＪＲＡ耐重塩害仕様】

セット名称 AFSA06355BZG3
仕様表 （室内ユニット） AIF-AP635H-1
（室外機） ROA-AP635HSZG1

床置スタンド
インバータ

東芝パッケージエアコン （空冷インバータヒートポンプ式床置形スタンドタイプ）

定格冷房能力 （注1）	kW	5.6 〈1.8～6.3〉	
定格冷房時の顕熱比	-	0.80	
定格暖房標準能力 （注1）	kW	6.3 〈1.3～9.1〉	
定格暖房低温能力 （注1）	kW	7.8	
冷房エネルギー消費効率	-	3.27 / 3.27	
暖房エネルギー消費効率	-	3.50 / 3.50	
冷暖平均エネルギー消費効率	-	3.39 / 3.39	
中間冷暖房性能 中間冷房能力 （注1）	kW	2.6	
中間冷房消費電力	kW	0.617 / 0.617	
中間冷房エネルギー消費効率	-	4.21 / 4.21	
中間暖房能力 （注1）	kW	2.9	
中間暖房消費電力	kW	0.687 / 0.687	
中間暖房エネルギー消費効率	-	4.22 / 4.22	
通年エネルギー消費効率	-	4.2	
電気特性 (注2) 電源	(注3)	三相 200V 50/60 Hz	
定格冷房消費電力		1.71 / 1.71	
定格暖房標準消費電力		1.80 / 1.80	
定格暖房低温消費電力	kW	3.27 / 3.27	
運転電流 （冷）	A	5.48 / 5.48	
（暖）		5.77 / 5.77	
（最大）		13.9 / 13.9	
力率 （冷）	%	90 / 90	
（暖）		90 / 90	
始動電流	A	- / -	

室内ユニット			
形名		AIF-AP635H-1	
外装	前面キャビネット	ｼﾙｷｰｼｪｰﾄﾞ(ﾏﾝｾﾙ1Y8.5/0.5)	
	側面キャビネット	ｼﾙｷｰｼｪｰﾄﾞ(ﾏﾝｾﾙ1Y8.5/0.5)	
	吸込み･吹出しグリル	ｼﾙｷｰｼｪｰﾄﾞ(ﾏﾝｾﾙ1Y8.5/0.5)	
外形寸法 高さ	mm	1,750	
幅	mm	600	
奥行	mm	210	
総質量	kg	51	
空気熱交換器		フィンドチューブ	
防音・断熱材		難燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ ・ ポリフネン	
送風装置 送風機		シロッコファン	
標準風量	m³/min	20.0	
電動機	kW	0.063	
エアフィルタ		室内ユニットに付属	
運転調整装置		室内ユニットに内蔵	
ドレン口径（呼び径）		20(塩ビ管)	
騒音値 （急-強-弱）	dB	49 - 44 - 39	

室外機			
形名			ROA-AP635HSZG1
外装			シルキーシェード(ﾏﾝｾﾙ1Y8.5/0.5)
外形寸法 高さ		mm	890
幅		mm	900
奥行		mm	320
総質量		kg	63
圧縮機 形式			全密閉形
電動機		kW	1.10
極数			4
空気熱交換器			フィンドチューブ
冷媒制御	（冷）		電子制御弁
	（暖）		電子制御弁
送風装置 送風機			プロペラファン
標準風量		m³/min	50.0
電動機		kW	0.060
高圧スイッチ		MPa	- -
低圧スイッチ		MPa	- -
保護装置			吐出温度ｾﾝｻｰ 過電流ｾﾝｻｰ 圧縮機ｻｰﾓ
ケースヒータ		W	-
騒音値	（冷）	dB	46 / 46
	（暖）		48 / 48
冷媒･出荷時封入量		kg	R410A・1.80
冷媒追加不要の最大実長		m	30
冷媒追加量		g/m	20

冷媒配管			
室外機・室内ﾕﾆｯﾄ間		mm	ガス側：φ12.7 液側：φ6.4
最大実長		m	50
最大落差		m	室外機が上の場合 ：30 室外機が下の場合 ：30

電源設計				
漏電遮断器			(注14)	20A、30mA 0.1sec以下
手元開閉器	開閉器容量		A	30
	ヒューズ		A	20
	配線用遮断器		A	20
電源配線 (注13)		20m 以下		単線2.0mm
		50m 以下		撚線8mm2

連絡線			
室外機・室内ﾕﾆｯﾄ間	70 m以下		単線1.6mm×3本

(注13) 各線径での最大こう長は下記参照願います。

線径	電源線こう長（最大）
単線1.6mm	-
単線2.0mm	21
撚線5.5mm²	37
撚線8.0mm²	54
撚線14.0mm²	-
撚線22.0mm²	-
撚線38.0mm²	-

(注14) 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には手元開閉器＋ヒューズ、または配線用遮断器を設けてください。
漏電遮断器は、高調波対応品を使用してください。

(注1) 冷暖房能力は、JIS B 8615-1条件によります。
〈 〉内は能力範囲を示します。
(注2) 電気特性は、JIS B 8615-1条件によります。

(注3) 電源電圧は、変動があった場合でも±１０%を超えないようにしてください。

東芝キヤリア株式会社